会計		一般会計						案ページ	78~8	78~81 (単位:千円)		
予算		款 O2	2 総務費	項(01 総務管理	費			目 10 自	治振興費		
事業名		住民約	総合相談経費				所管	f管課•室 住民生		民生活相談	生活相談室	
			A 555			財),	原内	訳			
区分		ĵ	金額	国庫支出金	県支出金	分担 負担	∃金 ∃金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	
本年度予算		算額	302	0	0		Ο	(0	0	302	
前年度予算		算額	303	0	0		Ο	(0	0	303	
増		減	▲ 1	0	0		Ο	(0	0	▲ 1	
特定財源の 説明												
目的・期待 相談先や対する効果 署や関係機関			炎先や対処方法 引係機関に適切	まがわから]につなぎ	ない市民の [;] 、課題の解;	相談等決を図	事案を図る道	をワンス 値筋をつけ	トップで受 けます。	け付け、含	各担当部	
事業実施に 至る経緯・ 背景			法令等によるも 市総合計画等に 議会からの要望	よるもの		2曲:		員提案等	会等からの要 こよるもの	望、提案等に	こよるもの	
事業	弁護	士相談	の開催 年6回 談 年4回		刊 り30分×6 り45分×4							
概要												
主	Í	節番号・	• 名称		†	細々質	5名称				金額	
ー な	9 旅費		H	職員旅費							2	
· 事	11 需用			事務消耗品費 無料法律相談委託料(弁護士年6回·司法書士年4回)							5	
_	13 委託料 19 負担金補助及び交付金			無料法律性談安託科(升護上中O凹・回法書上中4回) 行政相談委員協議会負担金(2人)							281 14	
業	19 吳涅亚州以及〇文刊立			The state of the s								
費												
内										_		
訳												

会計		一般会計							繁ページ	120~12	23 (単位	立:千円)		
Ę	予算		03	3 民生費	墳 O1 社会福祉		遺			目 O1 社:	目 O1 社会福祉総務費			
事	事業名 生活		:活[困窮者自立支援事業				所管	意課・室	課・室住民生活相談室				
区分		}					財		源	訳				
				金額	国庫支出金 県支出金			□金 □金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源		
本	算額 5,7			3,713	0		Ο		0 0	0	2,039			
前年度予算		算額		8,836	6,071	0		0		0 0	0	2,765		
増		減		▲ 3,084	▲ 2,358	0		0		0 0	0	▲ 726		
特定財源の 説明 (国)生活困窮者自立支援事業費国庫負担金(補助率3/4						力率3/4)) 3,713	千円						
	目的・期待 する効果 生活に困窮している人が生活保護に陥らないために、早期に困窮状態から脱出・自立 できるように包括的かつ継続的な相談支援を行います。								台・自立					
事業実施に 至る経緯・ 背景				法令等によるも 市総合計画等に 議会からの要望	よるもの	-	[[]]曲:	間睛		会等からの要望 によるもの	望、提案等に	こよるもの)		
事	自立相談支援事業 経済的に困窮されている方(生活保護受給者除く)の困りごとの相談を受け、課題の分析を行い、個々に応じた支援計画を作成し自立の支援を行います。 生活困窮者自立支援検討委員会委員報酬 @6,000×15人×2回=180千円 自立支援相談員臨時職員賃金 1,638千円 相談員研修(東京3泊4日前期・後期)特別旅費 128千円													
業	子どもの学習支援事業 貧困の連鎖の防止のため高校進学に向けた学習支援と子どもの居場所づくり、高校進学者の中退防止の ための支援、子どもが就学できる環境を整えるための保護者への支援など、子どもと保護者の双方に必要 な支援を行います。 学習支援員・学習支援ボランティア謝礼及び消耗品費 557千円													
概	家計相談支援事業委託 1,895千円 家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、無駄な出費を抑える意識を相談者自らが持ち、家計の健全化を図ることで経済的困窮からの脱却ができるよう支援します。													
	住居確保給付金 1,260千円 離職・廃業により住居を失った方又は失うおそれの高い方に、就職に向けた活動をすることなどを条件 に一定期間家賃相当額を支給(大家等に代理納付)し、就職に向けた支援を行います。													
主	Í	節番号•名称				細々節名称等						金額		
な	1 報酬				検討委員会委員報酬							180		
事	7 賃金 8 報償費	事			自立支援相談員臨時職員賃金 学習支援員謝礼・学習支援ボランティア費用弁償							1,638 539		
J	9 旅費					職員旅費・相談員研修特別旅費								
業					事務消耗品費・学習支援事業消耗品費・検討委員会湯茶							140 59		
費				Ĩ	通知用通信費							41		
内	13 委託料				家計相談支援事業委託費							1,895		
訳	20 扶助費			信	住居確保給付金							1,260		
八百														

ź	計	一般	会計				諺	案ページ	196~19	97 (単位	立:千円)	
予算 款		款 O	7 商工費	項(01 商工費			E	∃ 04 消	費者行政対	対策費	
事業名 消費		消費	者行政推進経費 所					課・室	室住民生活相談室			
		u_		財源内訳								
区分		ì	金額	国庫支出金	県支出金		□金 □金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	
本	年度予算	算額	3,951	51 0 1,311			0	0		0	2,640	
前年度予		算額	3,942	0	1,302		0	0	О	0	2,640	
増		滅	9	0	9	(0	0	0	0	
特定財源の 説明		(県)消費者行政活性化交付金(補助率10/10) 1,311千円										
目的・期待する効果		消費者生活における契約トラブルの相談対応を行い、消費者被害の被害回復を行います。また出前講座による消費者教育の推進と啓発等により、悪徳商法や詐欺などの金融被害や消費者被害を未然に防止します。 多重債務の相談内容により必要に応じて弁護士や司法書士等専門家につなぎ、債務整理等により生活再建を図り、市民の健全な生活を守ります。										
事業実施に 至る経緯・ 背景			法令等によるも 市総合計画等に 議会からの要望	よるもの		2由:	□ 聘	i民、自治会 遺提案等に さの他	等からの要語 よるもの	望、提案等に	こよるもの	
事業概	により年々複雑多様化する振り込め詐欺などの相談と被害回復を行います。また借金などの相談対応により、必要に応じて弁護士や司法書士等専門家による債務整理につないだり、市民の資産を守るための支援をします。 消費生活専門相談員嘱託職員賃金 2,640千円 消費者相談員研修旅費・研修負担金 111千円 消費生活相談員支援アドバイザー料 684千円 消費者教育推進事業 消費者被害に遭いやすい高齢者や知的障がい者(児)を対象に出前講座を開催します。また学童期の子ども向けにお金やものの大切さ、資源やエネルギー、食品表示など賢い消費者になるための学習会を展開											
要												
主	節番号・名称			細尺節名称等							金額	
な				消費生活相談員嘱託職員賃金 消費者学習会講師謝礼・消費者モニター謝礼							2,640 260	
事	-			職員旅費・相談員研修特別旅費							101	
業				消費者教育啓発資材等							246	
	12 役務費			消費者モニター通信用切手代							10	
費	13 委託料 19 負担金補助及び交付金			消費生活相談員支援アドバイザー弁護士委託 研修参加負担金						684		
内訳	13 見担	-亚洲以及	C X I) III	□廖梦∭县担立							10	
						•						